

広報

しいば

2007
SEPTEMBER
No.647



平成19年8月18日撮影

大声大会 叫さけんだ言葉は「なんじゃこりゃ〜！」
第19回 矢立高原まつり（矢立高原キャンプ場）

9

9月17日は
「敬老の日」

元気じいちゃん!



元気ばあちゃん!

椎葉村を支えてきた大先輩!
元気なおじいちゃん おばあちゃんを紹介します。



もうすぐ100歳!

那須 チョウさん
98歳(畑鳥の巣)



▲いつもの仕事姿で立つチョウさん。背筋もピンと伸びている。

那須チョウさんは1909年(明治42年)1月11日生まれの98歳。20歳で結婚してから10人の子どもをもうけ、孫が20人、ひ孫が31人、玄孫が1人いる。現在は長男の義雄さん(78)と孫のなお子さん・隆美さん夫婦、ひ孫の由佳さんの5人で暮らす。

最近まで畑仕事もしていたが、暑くなり足元も心配になってきたので、もっぱら庭の草むしりが日課となっている。この日も、いつもの道具を持ち出して「いっつもこんげしよつとよ」と言いながら、雑草を掘り返し、手で抜いて見せてくれた。チョウさんは好き嫌いもなく、何でも食べ、体もいたって健康。で



▲もうすぐ99歳(数えの100歳)になるとはとても思えないほど元気。

も、2ヶ月ほど前に虫刺されで入院していて、詳しく話を聞いてみると「47歳の時に盲腸で日向に入院して以来よ」と、サラッと答えてくれた。何気なく聞いていたが、よく考えてみると実に51年ぶり。半世紀ぶりの入院と、その事をしっかりと覚えていてという事に驚いた。とにかく頭が下がる。

女性	順位	氏名	地区名	年齢
	1位	鹿瀬 イワ	平寿園	101歳
	2位	甲斐ヨシノ	水越	99歳
	3位	那須チョウ	畑鳥の巣	98歳
	4位	椎葉チエカ	向山日添	97歳
	5位	椎葉玉枝	中の八重	97歳
	6位	椎葉アキノ	上椎葉下1	97歳
	7位	河村ノブエ	平寿園	97歳
	8位	那須フサエ	平寿園	97歳
	9位	椎葉ヨシエ	向山日当下	96歳
	10位	荒竹 イワ	岩屋戸中	96歳

男性	順位	氏名	地区名	年齢
	1位	那須傳左衛門	古枝尾上	98歳
	2位	椎葉龍平	合戦原	98歳
	3位	椎葉武	横野	97歳
	4位	山本秀計	佐土の谷	95歳
	5位	中瀬良雄	狩底	95歳
	6位	荒竹福彌	岩屋戸上	94歳
	7位	黒木貞男	平寿園	93歳
	8位	日隈惣七	平寿園	93歳
	9位	鹿瀬福一	岩屋戸上	92歳
	10位	中竹浅雄	栗の尾	91歳

椎葉村長寿番付

※敬称略 ※同年齢については生年月日順。(8月末現在)

み づ る き
古川 三鶴亀 さん
71歳 (尾田山中)



▲「気力・体力・精神力」の続く限り、自分の限界へ挑戦し走り続ける。

フルマラソンを走る！



▲神楽面彫り師・能面師としても有名な古川さん。

古川三鶴亀さんが自宅を出たのは朝6時前。上椎葉を過ぎて那須橋を通り、鹿野遊の椎原地区を折り返す。そして3時間かけて自宅へ帰る。走った距離は実に27km。翌日はストレッチをして、その次の日は休養日。そしてまた次の日は走る日と繰り返す。

陸上競技とは特に縁は無かったが、少し太った事を気にして走り始めたのが7年半ほど前。最初は1kmのジョギングからスタートし、一ヶ月に1kmずつ距離を伸ばして、1年かけてようやく10km走れるようになったという。始めて三ヶ月は体重の減少もなく、きつくて止めようとも思ったが、徐々に効果が現れて、2年で10kgも減。現在もその体重をキープしている。

去年は県内を中心に11のマラソン大会に出場。特に12月に出場した青島太平洋マラソン（フルマラソン・42・195km）では、初出場の5年前以来となる3時間台のタイムでゴール。陸連公認の年齢別全国ランキングで24位となった。「おじいちゃん」と呼ぶには、少し失礼な気もしてきた。

趣味は小物作り！



▲壁いっぱいの飾り物。ほとんどを近所の人や知り合いへプレゼントしている。

勘米良マサノさんの趣味は小物作り。壁や天井を見てみると、置物や下げ飾り、ミニチュアの着物や草履などが、所狭しと飾られている。最近作っているのは小物入れで、裏地やファスナーもしっかりと取り付けられ、色や大きさも様々にとても工夫されている。

また、野球やバレー、相撲などのスポーツ観戦も大好きで、この日も「今日は広島島の広陵と佐賀北の決勝戦じゃったがね」と説明し

かん め ら
勘米良 マサノ さん
85歳 (狩底)



▶作業をしながら笑顔で答えてくれたマサノさん。

ながらテレビをつけてくれた。椎葉でも盛んな生涯学習。やはり趣味や特技のある人は、元気で長生き、いい笑顔。



▲受け継ぐ伝統「子ども神楽」の舞い。



▲大迫力の打ち上げ花火。

「尾向溪谷まつり」 尾向小グラウンド他 (8月15日)



▲青年団の屋台と金魚すくい。



▲地元バンド「せわにやらず」。



▲魚のつかみ取りは大賑わい。

「小丸川源流まつり」 梶尾・尾崎地区 (7月29日)



▲釣り大会と焼き肉大会。



▲アフリカ太鼓グループ「フォリカン」。観客も飛び入り参加。



▲椎葉の夜空を彩る1200発の花火。

椎葉祭り「花火大会」上椎葉ダム (8月17日)



▲焼き鳥を一口「パクリ」。

夏祭りin 鹿野遊 鹿野遊小グラウンド (8月26日)



▲西郷のバンド「ランディング」の演奏。

▼子どもはラムネ、大人はビールの早飲み競争。



▲椎葉牛の焼き肉に舌鼓。

「矢立高原まつり」矢立高原キャンプ場 (8月18日)

▼カラオケでのパフォーマンス。歌わなくても結果は3位。



▲スタッフTシャツ。準備と片付けは3日間。



▲太鼓グループ「彩珠Aya's」の二人と「平家大いちょう太鼓」の競演。大河内の小学生も披露。

自分たちの地域は「地域防災救援隊」発足 自分たちで守る！



▲商工会で行われた発足式。(7月30日)

担当区域	協力業者名
上椎葉	鈴木建設・尾前建設・三協開発
松尾	岡村建設・甲斐建設・甲輝建設・松尾建設・松於組・下田建設・共立産業・安藤組・協侑建設
尾向・尾八重	栄産業・代建・太陽土木・大成産業・尾前設備工業
鹿野遊・仲塔	東陽ビルド・相生組
不土野	久間組
小崎	右田産業・等工務店
大河内	川上建設・大河建設
柵尾	椎葉建設工業・黒原建設

※太字が地区代表業者



▲救援隊・区長会・椎葉村の3者による協定書への調印式。

大雨や台風で土砂崩れなどが起りやすい危険地点を普段から監視し、災害を未然に防ごうと、村内の建設業者（椎葉村商工会建設部会・26社）による「地域防災救援隊」が発足しました。

今回の組織結成は、平成16・17年の災害とその対応を教訓に、住民・行政・建設業者が相互に協力し合い、対策を講ずることの重要性がさらに求められるようになったことの表れ。

今後は、地区住民や消防団と協力のもと、地域の安全を守り、災害の予防と発生時の対応を行っていきます。

基幹産業を強化し 経営の安定化を図る 椎葉村農林業振興大会



▲会場には350人の参加者が詰めかけました。

7月31日、村開発センターで「椎葉村農林業振興大会」が開催されました。これは、本村の基幹産業である林業、椎茸、畜産、園芸の振興策と「村づくり」を思考し交流することなどで、経営の安定化を図ることなどを目的としています。

大会では、各部会からの事例発表が行われ、和牛改良組合の椎葉和男組合長からは、畜産の現状と課題やこれからの方向に関しての発表があり、最後は「お金よりも牛を好きに



▲たくさんの賞品が準備された抽選会。



▲義手に筆を持ち書を披露する講師の大野氏。

なってください。牛を好きにならないとお金も入ってこない。」と締めくくりました。また、この後に行われたのは大野勝彦氏による講演会。大野氏は農作業中に両腕を失いながらも、義手で詩や画の創作や講演活動を行う努力家であり苦勞人。会場を笑いと涙に包み込みました。

昼食後にはアトラクションや抽選会も行われるなど、大変充実した大会となりました。

日向支部消防操法大会
小型ポンプの部

椎葉村が3連覇達成!

と き…8月4日

と ころ…日向市消防訓練広場

【大会成績】

■小型ポンプの部 (10チーム)

優勝 本部 (上椎葉)

2位 第7部 (大河内)

■積載車の部 (11チーム)

8位 第12部 (松尾日添)



▲見事2連覇を成し遂げた本部のみなさん。

日向市と東臼杵郡の代表チームによる第55回日向支部消防操法大会が日向市で行われました。大会では小型ポンプの部に出場した本部が優勝し、大会2連覇を達成。一昨年の第7部の優勝と合わせると、椎葉村が大会3連覇。今大会も第7部が2位に入り上位を独占するなど、本村のレベルの高さを証明する結果となりました。



▲火点目指して放水。
第7部 (大河内)



▲操法を終え指揮者へ敬礼。
本部 (上椎葉)

県民一人ひとりが
知恵袋

村民と知事が意見交換

と き…8月8日

と ころ…椎葉村開発センター

【出席者】 ※敬称略

黒木忠 (横野)・甲斐左右吉 (追)

手納)・小川弘志 (矢立)・中園騰

(上椎葉下1)・松岡伸一 (下松尾)・

相生秀樹 (椎原)・椎葉和男 (竹

の枝尾日当)・中瀬裕 (竹の枝尾

日当)・中竹栄 (栗の尾)・那須文

治 (間柏原)・椎葉邦子 (佐礼住

宅)・吉持厳信 (上椎葉下2)・尾

前義文 (水無)・尾前秀久 (尾前下)



▲東国原知事と出席者のみなさん。

「県民総力戦による県づくり」を推進するために行われる「県民プレイン座談会」。村長と副村長に迎えられた知事は、村内の各施設を視察した後、各分野で活躍する村民14人と意見交換会を行いました。会では各出席者が自己紹介と現状を報告。産業・文化・教育・医療の問題など、直接知事へと伝えることができました。



▲どこへ行っても大人気。
たくさんの方と記念撮影。



▲会場に詰めかけた多くの報道陣と
テレビカメラ。

全国高校総体

堂々の

4位入賞!



宮崎工業高校2年
七尾 紘くん
(椎葉中出身・上椎葉)

8月3日に佐賀県で行われた全国高校総体・陸上男子砲丸投において、宮崎工業高校2年の七尾紘くんが、見事4位入賞を果たしました。

6月の県大会で16m62の県高校新記録を樹立し、南九州大会でもチャンピオンとなり、全国ランキング2位で出場した全国大会。本人は優勝を目指していただけに、少し悔しさは残りますが、まだ2年生の七尾くん。秋の国体への出場も決まり、さらに今後の活躍が期待されます。



▲大会記録を樹立した南九州大会での一投。

平家まつりの 主役決定!

11月9日からの3日間、上椎葉街道で行われる「椎葉平家まつり」。ここで主役となる3人が決定しましたので紹介いたします。

■那須大八郎

中瀬 秀樹さん 27歳・臼杵又
まだまだつりまで2ヶ月ほどありますが、当日はまつりが盛り上がるよう、頑張りたいと思います。

■鶴 富 姫

東 希望さん 23歳・下椎葉
笑顔をたやさず、椎葉の良い所を一人でも多くの方々にPRできるように、精一杯頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いたします。

■観光しいば

松岡亜希子さん 27歳・宮崎市
(岩屋戸中出身)
自然豊かなこの椎葉にたくさんのお客様が訪れますよう、たくさんのお笑顔をPRしていきたいと思
います。一年間よろしくお願
いたします。

ます。



▲左から中瀬秀樹さん、東希望さん、松岡亜希子さん。

健康レシピ



朝からしっかりと

「食物繊維」

食物繊維とは

人間の消化酵素では消化できない成分のことです。

しかし、消化できないおかげで、腸の中をお掃除するという大切な役割を果たしています。便秘予防や肥満予防はもちろん、最近ではコレステロールや血圧を低下させたり、有害物質や発ガン物質を体から出したりする働きがあることも分かっています。

今、話題のメタボリックシンドローム予防には最適な成分です。手遅れにならないためにも、今のうちからしっかりと食物繊維を摂るように心がけましょう!

食物繊維はどのくらい摂らなければいいの?

一日20〜25gを目安に摂りましょう!
今回のレシピでは1人24gくらい

摂取できます。

食物繊維を多く含む食品は?

ひじき、わかめ、おから、きくらげ、かぼちゃ、ブロッコリーなどにも多く含まれています。



いつもの料理にこれらをトッピングするだけで、意外にたくさん摂れますよ☆

千切り大根とひじきのサラダ



材料 (4人分)

千切り大根20g・ひじき10g・きゅうり100g・ツナ缶60g・マヨネーズ40g・みそ10g

作り方

- ①千切り大根、ひじきはそれぞれ水につけて戻す。
- ②①のひじきを、さつと茹でて水気をきり、千切り大根は食べやすい長さに切る。
- ③きゅうりはすりこ木などで叩き、5〜6cmの大きさに割る。
- ④マヨネーズ、みそを混ぜて②③とツナを加え和える。

☆ポイント☆

マヨネーズにみそを加えることで、味が出るため余計な脂質をおさえることができます!



▲魚の梅ソースかけ
オクラとなすの肉みそ炒め
切り干し大根の焼きそば
トマトポタージュ
ピーマン白玉

大河内で 釣り教室

釣り教室、釣り大会等を通じて釣りマナーの向上や河川環境保全に対する意識の向上を目的とした平成19年度内水面漁場環境保全啓発活動事業「釣り教室・釣り大会」が7月28日、大河内小学校下の一ツ瀬川で開催されました。



▲大河内の元気な子どもたちが勢ぞろい。

村の漁協、大河内の小学校と保育所の関係者が協力しての開催で、児童13人、園児8人が晴天の中、マスのつかみ取りや釣り教室、釣り大会で大いに自然と触れあいました。夜は小学校でキャンプも行われ、夕食のカレーの準備をしている児童の目はとても輝いていました。

椎葉村青年団の 「地区巡回映写会」

私たち椎葉村青年団は、小・中学校の夏休みを利用して各地区を回り、映画を上映する「地区巡回映写会」を毎年行っています。

今年も村内6地区を回り、小さな子どもからお年寄りまでたくさんご来場いただきました。

大きなスクリーンで映画を見る機会の少ない子どもたちの歓声を聞く、何よりもうれしく感じます。

椎葉に子どもがいる限り、毎年続けて行こうと思いますので、来年もぜひ期待してください。

椎葉村青年団連絡協議会
会長 中瀬 秀樹



▲遊び回っていた子どもたちも、静かに見入っていました。

小崎小学校で 林間学校

8月5日、PTAの生活指導部を中心に、小崎小及び河川敷で林間学校が行われました。午前中はブルーシート作り。盛り上がった後は自分で食べるソーメン流しの器を家族で制作し、お昼は手作りのソーメン流し。子どもたちは大喜びでした。

午後は、小崎川での川遊びで、その後はスイカ割りを楽しみました。夕食は、手作りピザをみんなで楽しみながら作り、パエリアにも挑戦しました。最後は、6年生が女神となったキャンドルファイヤーで締めくくりに、とても充実した思い出に残る1日となりました。

(小崎モニター委員・黒木有美)



▲楽しかったスイカ割り。

葉充村長の 8月の動き



8月の動き

- 1日 日向人吉間国道期成同盟会陳情(熊本市)
- 2日 県町村会正副会長会ほか(宮崎市)
- 3日 庁議(役場)
- 4日 日向支部消防操法大会(日向市)
- 6日 入郷地域開発期成同盟会本庁要望活動(県庁)
- 7日 治山林道協会50周年記念式典(宮崎市)
- 8日 知事村内視察同行(村内)
- 10日 県町村会臨時総会(宮崎市)
- 23日 九州地区自立町村ネットワーク総会(佐賀県)
- 27日 全国農村サミット(28日)(東京都)



▲東国原知事を八村杉へ案内(8日)

= アナさんの後任として8月に椎葉へやってきたケヴィンさんです。みなさんよろしくお願ひします。 =



“Where y’at, Shiiba-son?”

Kevin VanEvery
ケヴィン ヴァンエブリー
(椎葉村外国語指導助手)

Self-introduction

【Name】 Kevin VanEvery
【Age】 23
【Nationality】 American
【Home town】 New Orleans, Louisiana
【Education】 Tulane University B.A. Philosophy and Classics
【Hobbies】 Reading, writing, hiking, sightseeing, juggling
【Identifying features】 Tall, blue eyes, brown hair, glasses
【Diet】 I will eat anything. Anything.
【Languages】 English, French, a little Japanese

自己紹介

【名 前】 ケヴィン ヴァンエブリー
【年 齢】 23歳
【国 籍】 米国
【故 郷】 ルイジアナ州 ニューオーリンズ
【教 育】 チューレーン大学 (哲学と古典)
【趣 味】 読書・執筆・ハイキング・観光・ジャグリング
【特 徴】 容貌：背が高い・青い目・茶色い髪・メガネ
【食べ物】 何でも食べます。何でも。
【言 語】 英語・フランス語・日本語を少し

“Where y’at, Shiiba-son?” That is the traditional greeting of my hometown of New Orleans, in America. New Orleans is known in America as “The Big Easy” because the people there, like the people here, are laid-back, friendly, and know how to enjoy themselves. New Orleans is known for its wild lifestyle as well, it’s the American home of Carnival, a festival celebrating some strange Catholic tradition, which has since evolved to a month long party full of parades, costumes, and all-night parties. We also put on a Jazz Fest every year, which is a celebration of music, both from New Orleans, and around the world. New Orleans is also well known for its delicious cuisine, particularly the seafood. We have a number of local specialties, and enjoy fresh oysters, shrimp, crab, crawfish, and redfish year round. New Orleans cooking is something not to be missed.

As for me, I’m originally a native of Virginia, but have lived in New Orleans for many years. I’m very open-minded and love to try new things, especially all of this new Japanese food I’m enjoying. Someday, I’ll even work out how to cook some of it. Otherwise, I like to get out to hike and camp, I am an amateur writer trying to write my first novel, and I like to go on adventures, and see new, exciting, and beautiful things. I’m looking forward to traveling all over Kyushu to as many places as possible.

I’d like to thank everyone in Shiiba for welcoming me into the community. Shiiba is a beautiful place and everyone here has been unbelievably kind to me. My Japanese still needs a lot of study, but I’m working on it every day, so soon I’ll be able to get to know all of you better. I’m really looking forward to the start of school in September. So please, feel free to introduce yourself, feel free to ask me anything. I’m happy to meet you and to answer any questions.

「やあ、元気かい？椎葉村のみんな」これは私の故郷アメリカ ニューオーリンズでの古くからのあいさつです。ニューオーリンズの人々は気楽で親しみやすく、彼ら自身がいつも楽しんでいるので、この町のおおらかな気質を現してアメリカでは「ザThe ビッグBig イージー Easy」とよばれています。またニューオーリンズは開放的なライフスタイルでよく知られています。というのも、アメリカにおいてカーニバルの発祥の地で、このカーニバルは風変わりなカトリックの伝統により1ヶ月に及び行われるたくさんのパレード、衣装、そして夜通しのパーティの数々で祭を祝います。ニューオーリンズではジャズ・フェスティバルも毎年開催され、地元だけでなく世界中から人々が集まります。

ニューオーリンズはおいしい料理でも知られています。特にシーフードです。ここにはたくさんの特産品があり、新鮮なカキ・エビ・カニ・ザリガニそして赤魚などが一年中味わえます。ニューオーリンズ料理は、何か食べ損なうということがありません。

私についてですが、バージニアで生まれ、しかし何年もの間ニューオーリンズに住みました。私は偏見することなく、そして新しいことに挑戦することが大好きです。特に新しい日本の食べ物に挑戦し、それを楽しんでいます。私はさらにそれをどのように調理するのが練習してみるつもりです。その他の点では、私はハイキングに出かけたりキャンプをしたりしたいです。私はアマチュアの執筆者で、初めての小説を書こうとしています。そして冒険にでかけ、新しく興奮する美しいものを見たいです。出来る限り多くの、九州の場所に旅行することを楽しみにしています。

椎葉村の全ての人に、私を地域に迎え入れて下さったことに感謝したいです。椎葉は美しい所で、こちらの人々は信じられないほど私に親切にしてください。私の日本語はまだたくさん勉強が必要です。しかし私は毎日日本語の勉強をしていますので、すぐに皆さんのことをよく分かるようになるでしょう。私は9月になって、学校が始まるのを心待ちにしています。そんな私ですからどうか気兼ねなくあなた自身のことを紹介し、私に何でも聞いてください。私はあなたに会い、どんな質問にも答えることが喜びなのです。

和訳：黒木睦美さん (桐尾出身)

椎葉の民話

95



「雉きじのな話」(愚か息子)

語り手 椎葉ツルさん(向日山)

明治41年2月25日生まれ

昔、馬鹿息子の、父親と二人住んでおったそつな。ある日、「今日は山に登って、雉きじ掛けてやるわ」ちて言つて、親子ちえのうで①、山に登ったわけ。そして毎日、馬鹿息子は、見に行きよつたよ。

ある日、馬鹿息子が山に行つたりやあ、隣の婆さんが雉きじに掛かつとつたが、馬鹿息子は、「えらい太えとが、かかちよつた」ちて言つて、「ヨイショ ヨイショ」ちてそびいて②戻つてきたそつな。

父親が、魂消たまげつて「ああ こりやあ隣の婆さんだ」ちて言つて、「こりやもつ、死んで、しめえとる。早う寺に行つて、坊さんをは頼んで来え。葬式せなあいかん」つて。それで馬鹿息子が「坊さんはどげんして、座つるかあ？」ちて聞いたから、父親が「黒い衣を着て座つとるけん、分かんちて言つた。馬鹿息子が寺まで死んで坊さん、坊さん。隣の婆さんが死んだけん、葬式に来てくれめせ」ちて頼んだ。すると松の木に止まった鳥の、「カー カー」言つた。それで馬鹿息子は、家に戻つて来て「坊さんは、「カー カー」言つたけん、もつじき来るが」ちて父親に話したら、「馬鹿

そら、鳥じゃわ」ちて叱られてしもうた。それで父親は、馬鹿息子にもう一度教えた。「坊さんは、家の中や、黒い衣を着て寝ころんどのかもしれん」つて。それで馬鹿息子が、既に来たところが、中や、真つ黒した牛が寝とつたつて。そこで馬鹿息子がまた、「坊さん、坊さん。隣の婆さんが死んだけん、葬式に来てくれめせ」ちて頼んだら、牛は「モー」つて起き上がったそつな。馬鹿息子は家に戻つて、父親に、「坊さんに『葬式に来てくれめせ』ちて頼んだら、『モー』ちて言つたから、もつすく来るが」ちて言つた。父親は「そりや牛じゃあ」つて言つた。こつて話じゃ。

(聞き手) 椎葉まる子、

西南学院大 米満 泉

① ちえのうで ② 連れ立つて

② そびいて ③ 地面を曳いて

話型 ④ 笑い話 (法事の使い)

発端句 ⑤ 昔

結末句 ⑥ こつて話じゃ

「狸ねこの良かけの話」 (カチカチ山前半)その2

語り手 椎葉ツルさん(向日山)

明治41年2月25日生まれ

昔、爺と婆がおつたそつな。爺は毎日山え、畑打ちに行く。婆は家におつて米を搗いたり、家のことし

おつたそつな。

爺が山あで畑しおつたら、山から狸が出て来て、畑の側にたつて「爺が畑打つとは、左がच्चよ①。右がच्चよ」ちて悪口を言うそつな。それで爺は明くる日、いつも狸が出る所に、狸ねこ掛けて待つておつて、その狸を捕つて帰つて、婆に「狸を捕つて来たから、晩には狸汁ねこぢして食わせえ」ちて言つて、山え戻つたそつな。その留守のことじやつたそつな。婆は狸をくびつておいて②、また米を搗きおつた。そしたら狸が「婆さん。その年して、米を搗くとほきつかるう。加勢かぜするから、この繩なわ解いてくれえ」ちて言つた。狸が何度も言うけども、婆は一時、言うことはせんでおつたじやうけども、あんまり狸が言うもんじやから、繩をば解いてやつて、婆は米を独りで搗きおつたけれども、狸が「今度俺が搗くから、婆さんは、白③を混ぜえ」つて婆に混ぜさせながら「婆さん、そつではできん。まつとくんづけ④、くんづけ」ちて言つて、婆が、狸に言われるままに白しろに身体からだを付けて米を混ぜると、狸はその婆の頭を白しろで搗いて、殺したそつな。それでその狸は、婆に化け、婆を汁じゆに煮て「婆汁」を作つて、爺が帰つて来たら、狸は爺にそれを食わせて、逃げて行きながら「爺は婆は食た。爺は婆は食た」ちて、からかいながら逃げて行たそつな。

(聞き手) 椎葉まる子、

西南学院大 萩尾良子・

吉田扶希子・村岡良美

話型 ⑦ 勝々山前半部

発端句 ⑧ 昔

結末句 ⑨ 行たそつな

⑩ 左がच्चよ ⑪ 左きき

② くびつておいて ③ 唐臼 ④ まつとくんづけ ⑤ もっと臼うすに頭をつつけよ

※勝々山は、江戸時代、曲亭馬琴の『燕石雜志』に見え、また赤本の『兎の大手柄』などにも見えて、日本五大御伽噺の一つ。

ただし大雑肥おほぞとに言つて、前半部と後半部に分かれ、別々に伝承されていることがある。椎葉の場合、前半部だけが伝承されていた。この前半部も二つの型があつて、一つは、椎葉ツルさんの伝承のように、狸が爺さんの畑打ちを冷やかした例で、全国的に散つている。今一つの型は、爺さんの豆時を冷やかした例で、これは東北に多い。筋は残酷で婆さんが狸に騙されて、唐臼で殺され、あげくの果て、婆汁ねこぢに煮られて、爺さんはそれを食べさせられる、というもの。ただ、何故このような残酷な昔話が伝承されたのか、不思議なところ。農耕儀礼に発したとする説もあるが分からない。

後半部は、兎の仇討ちで、まず狸を柴刈りに誘つて、その帰り道で、兎は狸の背負つた柴に火打ち石を力チ力チ鳴らして、火をつけて大火傷を負わせ、次に「その大火傷に効く薬をつけてやる」と言つて、唐辛子を塗つてやり、最後には狸を水辺に誘い出して、泥舟に乘せて溺れ死なせてしまつ、という筋で、これだけで纏まっています。場合もあるが、前半部・後半部一緒になつて勸善懲惡という型になつている場合が多い。(西南学院大名譽教授 山中耕作)

就職相談・パソコンを利用した職業適性診断・就職支援セミナーの開催・無料職業紹介・各種就職関連情報の提供

☎0982-35-2116
 ■ホームページ <http://www.yjs-miyazaki.jp/>

電線近くの伐木作業に注意!!

樹木が電線に倒れかかると、感電事故や停電事故につながります。もし、配電線路へ倒木させたり切断した場合は……

- 切れた電線には絶対触れない。
- 電線にかかった倒木は勝手に取り除かない。
- 人が触れることのないよう監視者を配置し、安全を確保する。
- お近くの九州電力営業所へ至急ご連絡ください。

■問い合わせ先

九州電力 日向営業所
 ☎0120-986-702

インターネットで登記申請!

8月27日(月)から、宮崎地方法務局日向支局では、インターネットを利用して登記申請ができます。

- 不動産登記及び商業・法人登記の申請を、インターネットを利用して行うことが可能になります。
- 登記事項証明書の送付を、インターネットで請求することが可能になります。ただし、請求された登記事項証明書は、郵送により交付します。
- 従来の「登記済証(権利証)」は廃止され、「登記識別情報の通知」及び「登記完了証」が交付されることとなります。
- 従来の書面による登記申請も引き続き可能です。

■問い合わせ先

宮崎地方法務局 日向支局
 〒883-0052 日向市鶴町2丁目7番11号(日向法務総合庁舎)
 ☎0982-52-2944

■総務省ホームページ

<http://shinsei.moj.go.jp/>

椎葉に関する本を紹介しします!

地言葉とそのリズムを盛りこみ、著者直筆のさし絵も興味津々の、椎葉出身者自身による椎葉の民のものがたりが出版されました。

「椎葉問わず語りの記」

椎葉 久 著
 定価

[2000円+税]



■販売先 椎葉民俗芸能博物館

☎0982-68-7033

■発行所/問い合わせ先

鉾出版社(宮崎市)

☎0985-25-1758

募 集

椎葉ランナーズクラブ 会員募集

8月8日に結成された「椎葉ランナーズクラブ」。日常生活を通じて健康の向上を目的とし、生活の質的向上を図り、情報交換をし、いろんな大会へ参加し、楽しく存在感のある集団を目指します。

この会へは、いつでも、誰でも、加入OKです。みなさんからのご連絡をお待ちしています。

■問い合わせ先

会長 古川三鶴亀(尾田山中)

☎0982-67-2228

副会長 椎葉 豊(桑の木原)

☎0982-67-2561

紹介しします

各地区のサポーターを紹介しします!

自立した村づくりを目指して、住民との連携を強めながら地域づくりに取り組むサポーター制度(職員地区担当制)。このサポーターは、住民と行政の懸け橋となるべく役割を担い、それぞれの公民館が特色ある地域づくりを進められるよう、一緒になって考えていきます。公民館の会議や行事に参加し、村の施策の紹介をしたり、地域の要望事項・提言等の聴取とそれに対する回答をしたりと、積極的な活動を行います。

ぜひご活用ください。

公民館名	氏 名(所属課)	世帯数
上椎葉	椎山 操(税務住民課)・山中 千夏(農林振興課) 椎葉 聖哉(総務課)	401
鹿野遊	那須 暢明(福祉保健課)・那須晋太郎(教育委員会)	76
仲 塔	甲斐 寿(総務課)・黒木久美子(総務課)	71
尾八重	椎葉 和博(総務課)・那須 建(農林振興課)	36
尾 向	尾前 広史(総務課)・椎葉 貴幸(農林振興課)	151
不土野	那須 秀徳(農林振興課)・椎葉 幸治(総務課)	54
梶 尾	那須 邦子(税務住民課)・黒木光太郎(教育委員会) 椎葉 智成(総務課)	27
大河内	椎葉 豊武(税務住民課)・椎葉 清吉(農林振興課)	104
小 崎	椎葉 康吉(税務住民課)・中瀬 育生(総務課)	107
松 尾	黒木 治実(農林振興課)・山本 圭吾(福祉保健課) 那須 力男(総務課)	275

お知らせ

9月

- 椎葉村ホームページ
http://www.vill.shiiba.miyazaki.jp
- 椎葉村メールアドレス
shbwebm@vill.shiiba.miyazaki.jp

村内の動き ●8月1日現在
 男 1,660人 (-6)
 女 1,659人 (-12)
 計 3,319人 (-18)
 世帯数 1,270戸 (-5)

お知らせ

9月の納税について

9月は、国民健康保険税（4期）の納税月です。期限内（10月1日）までに納付していただきますようお願いいたします。

- 問い合わせ先
役場 税務住民課
☎0982-67-3205

行政相談の開催について

10月15日（月）～21日（日）は秋の行政相談週間です。

- 行政相談委員・人権擁護委員
- 心配ごと相談員

による三者合同相談も行います。どんな事でも結構です。お気軽にご相談下さい。

また、秘密は堅く守られますのでご安心ください。

- 日時 10月9日（火）※定例
10月16日（火）※合同
- 時間 10時～15時
※毎月第2火曜日
- 場所 椎葉村高齢者センター

「心配ごと相談所」の開設について

心配ごと相談が次のとおり行われます。心の悩みを相談してみ

はいかがでしょうか。

- 日時 9月18日（火）・10月15日（月）
※毎月第3月曜日
（ただし、祝祭日の場合は翌日）
- 場所 保健センター「すこやか館」
- 問い合わせ先
社会福祉協議会
☎0982-67-2275

こころの健康相談について

精神障がい者や家族及び地域住民を対象に、医療や精神福祉に関する相談を実施しています。費用は無料で、精神科医師や保健師が相談にあたります。予約制です。事前に連絡をしてください。

- 日時 9月18日（火）（担当：田中病院医師）
10月16日（火）（担当：保健師が対応）
※毎月第3火曜日
- 時間 13:30～15:30
- 場所 日向保健所
- 予約申し込み先
日向保健所 健康づくり課
疾病対策担当
☎0982-52-5101

ふれあいフェスティバル「げんきげんき芸術祭」の開催について

芸術文化は、人が人として生きていくために日々の生活の中で活力源となる大切なものです。この「げんきげんき芸術祭」は、障がい者と地域の方々が一堂に集い、共に一体となって開催することにより、お互いの創造の喜びと感動を伝えあうなかで、障がい者の文化向上と社会参加の推進を図ることを目的とします。

- 日時 9月23日（日）
10:00～15:00
- 場所 日向市文化交流センター・中央公民館
- 内容 展示コーナー・販売コーナー
- 問い合わせ先
日向市障がい者センター内
ふれあいフェスタ実行委員会事務局
☎0982-52-5434

9月は健康増進普及月間・がん征圧月間・結核予防週間です！

9月は「健康増進普及月間」、「がん征圧月間」です。また、9月24日から30日までは「結核予防週間」となっています。

健康づくりには、まず「自分の健康は自分で守り、自分でつくる」という自覚を持つことが大切です。この機会に日頃の生活習慣を見直すとともに、健康相談を受け、早期発見・早期治療に努めましょう。

…健康づくりの主役はあなたです…

- 問い合わせ先
役場 福祉保健課 保健予防係
☎0982-68-7510

大切にしていますか あなたのからだ！

当相談所では、過労からくる健康のこと、精神的な悩み、労災保険のことなどの「過労死」に関する相談に応じております。

秘密は厳守され、相談は無料です。

- 問い合わせ先
（財）労災年金福祉協会 宮崎労災年金相談所
〒880-0806 宮崎市広島2-10-20
坂下ビル4階
☎0985-25-0022

若者の仕事探しを応援します！

若年者の就職に関する相談に応じているヤングJOBサポートみやぎの延岡サテライトが8月6日にオープンしました。

就職活動中の方、履歴書の書き方や面接で悩んでいる方など、お気軽にご利用ください。

- 場所 延岡商工労政事務所内（延岡市愛宕町2-15）
- 対象者 おおむね30歳未満の若年者
- 時間 月～金 9:00～17:00
※土日、祝祭日、年末年始は休み
- 相談 すべて無料
- 内容 専門の相談員による個別

カメラさんぽ

第15回 椎葉村水泳大会



▲声援が会場いっぱいに響き渡ります。
(7月25日・椎葉小学校)

参加者は村内の小学校5・6年生。椎葉小の3人が郡の標準記録を突破し、100mリレーでも優勝。

中学5校の剣道合宿



▲太鼓の合図で練習開始。常に行動は機敏。
(8月19～20日・村体育館)

椎葉・諸塚・門川・富島(日向)・田原(高千穂)の中学生48人。合宿での合同練習で、競技力アップ。

子ども焼畑体験学習



▲しっかり焼いて午後には種蒔き。
(8月1日・向山日当地区)

尾向小学校で行われる伝統文化教育。事前に切り開いた山林に火入れをし、ソバ畑を作ります。

「畑サロン」で交流会



▲竹で作った水鉄砲。勢いよく水がでます。
(8月20日・畑鳥の巣公会堂)

いきいきサロンは高齢者の交流の場。毎年夏休みには、子どもたちを招待して、昔の遊びを教えます。

役場横でタマムシ捕獲



▲写真を数枚撮った後は、元気に大空へ。
(8月6日・上椎葉役場横)

光り輝くタマムシ。松尾では見かけるが、尾向には見あたらず、村内でも分かれる生息地。

夏はプールで水遊び



▲カメラに向かって突然「かめはめ波〜!」。
(8月21日・上椎葉児童館)

8月いっぱいにはプールでの水遊び。たくさん遊んだ後は、お弁当を食べ、しっかりお昼寝します。

ふれあいサマーキャンプ



▲トーチを手にキャンプファイヤー。
(8月7～8日・矢立高原キャンプ場)

村内の小学校3～6年生が参加した交流キャンプ。班に分かれての活動。青年団も協力しました。

ナイター野球リーグ



▲尾向青年は9月の県青年大会に出場決定。
(8月22日・村グラウンド)

この日の2試合目は尾向青年とマリナーズが対戦。引き締まった試合は1対1の引き分けでした。

春夏秋冬 まるごと椎葉



▲まだまだ青く小さな「いちご」。大きさもそれぞれで、順番に自分の出荷を待っているかのようです。

▲向山地区の生産農家（椎葉義光さん、椎葉祐作さん、椎葉伊香保さん）から村長へいちごの贈呈。（7月31日）

甘くて酸っぱく
みんな大好き 真っ赤な
「いちご」

「いちご」で思い浮かぶショートケーキ。出荷量もクリスマスの時期が最も多く、国内生産量の約95%が11～6月に集中します。しかし、本来は夏の果物。一番おいしい春先から、生産量の少なくなる秋にかけ、標高1000mを超える冷涼な気象条件を生かして栽培されるのが、椎葉の「高冷地いちご」。福岡や県内の市場へ出荷され、主にケーキの上へと乗せられます。そして、知らないうちにみなさん食べているかも。そんな、みんなが大好きな果物の「いちご」。バラ科の植物で、ほとんどは野菜の仲間ってご存じでしたか？



▲甘くおいしいミニトマト。見た目も味もまるで果物。



▲那須利雄さん（古枝尾上）のハウスで行われた現地検討会。みなさんがおいしいミニトマトを作っています。（8月17日）

見て鮮やか
食べておいしい
「ミニトマト」

トマトはホオズキと同じナス科の植物。それを品種改良し、日本でも広く普及しているのが「ミニトマト」。料理やお弁当の飾り付けなどにとっても重宝されています。村内でも以前から栽培が盛んに行われ、現在では26戸の園芸農家が真夏の暑い太陽の下、ビニールハウスの中で丹精込めて育てています。「ミニトマト」は日照時間の影響を受けやすく、水の管理がとても重要。そのため、長年の勘だけでなく、日ごろからの勉強会や検討会も欠かせません。そして、作業が終了する10月下旬。今度は七草栽培が始まります。

おすすめの1冊

『風が強く吹いている』

三浦しをん 著(新潮社)

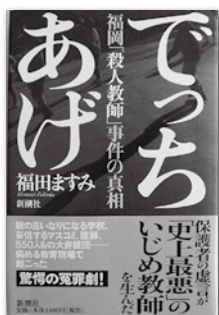


「ブックカフェ」会員
高島 清行さん(上椎葉上2)

中園騰さんに紹介して頂いた本です。超ストレートな青春小説で、気持ちを熱くさせてくれます。スポーツであれ、勉強であれ、何かで「頂点」を目指している人に読んでもらいたい一冊です。

開発センター 図書室だより

■問い合わせ先 教育委員会 ☎0982-67-2850



『でっちあげ』

福田ますみ (新潮社)

全国初の「教師によるいじめ」と認定された事件。「殺人教師」とまで報じられ、550人もの大弁護団が結成された。たが、後に教育現場の真実が明らかになる。驚愕の冤罪劇！ぜひ読んでみてください。



『おんちのイゴール』

きたむらさし (小峰書店)

歌好きの鳥イゴールは、おんちでみんなに笑われてしまいます。でも、仲間に「おんちも個性、誰にもまねできない！」と励まされます。耳をすましてください。皆さんの周りの鳥はどんな歌を歌いますか？

戸籍だより(7月分)

死亡

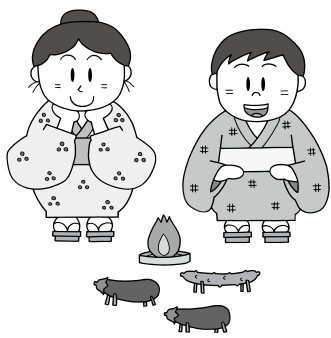
ご冥福をお祈りいたします

- 那須 一男様(奥村上)七十五歳
- 日限 虎雄様(上椎葉上三)七十三歳
- 椎葉 助市様(栗ノ尾)八十三歳
- 椎葉 テル様(ロクロ)九十三歳
- 那須 重見様(榎 峠)八十歳
- 甲斐マサ子様(竹ノ八重)五十五歳

香典返し

故人の遺志を尊重し活用させていただきます

故 那須 一男様(奥村上)



10月の主な行事とお知らせ

- 2日 ニュースポーツ講座
- 予防接種(三種混合)
- 郡中学校秋季体育大会
- 村民体育大会
- 7日 (村民グラウンド)
- 9日 予防接種(MR)
- 10日 小学校修学旅行(12日)
- 11日 全国和牛共進会(14日)
- 12日 郡中学校秋季体育大会(陸上)
- 14日 女性のつどい(開発センター)
- 16日 予防接種(MR)
- 20日 ニュースポーツ講座
- 21日 東臼杵郡PTA研究大会(椎葉村)
- 21日 中学校文化祭
- 22日 村内一斉清掃
- 23日 ミニバレー秋季大会
- 25日 家庭の日
- 26日 村仔牛品評会
- 26日 予防接種(三種混合)
- 26日 大腸一部内視鏡検査(26日・すこやか館)
- 26日 村小学校陸上大会
- 26日 日向東臼杵中学校駅伝大会
- 26日 郡障がい者スポーツ大会(門川町)
- 30日 スポ少さわやか秋季大会
- 30日 胃がん検診
- 30日 (31日・すこやか館)
- 30日 乳児健診・BCG・乳児妊婦相談

しいば俳句会

選評・角 光雄先生（あじろ主宰）

《特選》

遠花火亡母の手紙を姉と読む

小丸川河童

〔評〕 久し振りに姉と会った。若い頃の思い出話の間に、母の手紙を出してきた。姉と弟は、しみじみと母を語る。遠空に花火が咲いて消える夜のひととき。

かなかなの輪唱今昔変らざる

黒木八重子

〔評〕 どの木からもどの木からも鯛、しかも波が次々と寄せてくる鳴きごえ。世の中、変わったけれどかなかなの声は昔と変らぬ。もうすぐ朝夕が凌ぎよくなる。

虹立つも消えるも音を立てずして

中瀬 汀

〔評〕 虹に向って佇つ中瀬さんの心理を示す。あんなに美しい虹に若し音曲を伴うなら見事なコンサートになるに違いないと。いやしかし、静かなる美しさも、と。

《入選》

浜木綿のふと匂いきて人恋し

小八重知津子

早稲の花ほのかに揺れる夕まぐれ

那須 瑞穂

山里や日増しにふゆる盆蜻蛉

那須 正

黄槿の一本咲いて夜の白む

那須 正

灯をともし如き野苺雨夕べ

椎葉ツユ子

椎葉湖に雨上りつつ虹の橋

椎葉シヅ子

七夕やわらべの唄の中の母

山茶 之実

立葵日につれ上へ上へ咲く

戸辺 好郎

怪獣のごとき重機や雲の峰

山本 和枝

合はす手に雨来たりけり墓参り

中瀬 汀

俳句募集 〓 なたでも投句できます。毎月10日までに気軽に総務課へ送ってください。(郵送・FAX可)

日向入郷広域情報

日向市（東郷町）

第57回 牧水祭

日向市東郷町出身で、旅と自然を愛し、近代短歌史に偉大な足跡を残した歌人「若山牧水」を偲ぶ牧水祭を次のとおり開催します。



参加は自由です。市内外を問わず、皆さんのお越しをお待ちしています。

■日時 9月17日（月）

■場所 牧水生家裏歌碑前及び牧水公園ふるさとの家

【受付】午前9時30分～

【第1部 歌碑祭】

時間…午前10時～

場所…牧水生家裏歌碑前

内容…歌碑前において短歌朗詠、献酒

牧水の短歌合唱（坪谷中学校生徒）

【第2部 牧水を偲ぶ会】

時間…午前10時45分～

場所…牧水公園ふるさとの家

内容…牧水祭短歌コンクール表彰式

牧水の歌斉唱（坪谷小学校児童）

日向市・日向市教育委員会・東郷町若山牧水顕彰会

■問い合わせ先

日向市生活環境部文化スポーツ課

文化振興係

☎0982-152-1211

(内線2864)

みんなで作ろう！ 椎葉の「そんぼう」

「そんぼう」こと「広報しいば」では昔々んからの情報をお待ちしています。村内どこへでも取材に行きます。また、ご意見・感想もお寄せください。

〒883-1160-1

宮崎県東臼杵郡椎葉村大字下福良1747-20

椎葉村役場総務課「広報しいば」係

電話…(0982) 671-3203

FAX…(0982) 671-2825

Cover Message

今月の表紙

「大声大会」



矢立高原祭りで行われる「大声大会」。毎年たくさんの子どもたちが参加します。初めの子が「ア~~~~」と叫ぶと、後の子もほとんどが「ア~~~~」と続きます。大人では緊張して声が出さず、すっきりとした笑顔で帰る人も。来年はぜひ挑戦してみたいかがですか。

編集後記

Editor's Comment

▼写真を撮る時に突然カメラを向けてもちゃんとポーズをとってくれる人はなかなかいません。むしろ、急に表情が硬くなってしまいます。

▼裏表紙の「未来にはばたけ！」のコーナーでは毎月2歳になるお子さんの写真を撮りに行きます。当然のことく、知らないおじさん相手に初めから笑顔など見せてはくれません。それどころか、泣き出す子もいて、出直すことしばしば。

▼ボール、風船、シャボン玉。それとパペット（手袋式の人形）。これが気を引くための隠し球。それでためなら「お母さん、やっぱりお母さん」といつかの時が一番自然でいい笑顔です。(リキ)

大自然へ出かけよう!

森林教室

「九州山地の森と樹木」に 参加しませんか

九州大学宮崎演習林では一般の方を対象にした森林教室を開催します。当演習林は九州山地の中央部に位置し、天然性の高い森林を長年にわたり保全しています。今回当教室では紅葉に彩られた演習林内で樹木の名前や森林の機能について解説する予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 平成19年10月21日(日)
午前9時集合 午後4時解散予定

対 象 一般(健脚の方対象で、小さなお子様は
不向きです。)

【集合場所】九州大学宮崎演習林事務所

【内 容】森を散策しながら、森林の働きや樹木の
特徴などについて解説します。

【申込方法】往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番
号をご記入のうえ申込ください。

【定 員】20人(応募者多数の場合は初参加の方を
優先して抽選)

【参加費】1000円(保険料)

【募集締切】平成19年10月9日(火) 必着

【持参品】印鑑・雨具・水筒・弁当等



▲大河内の森の紅葉

【申込先】

九州大学宮崎演習林
〒883-0402 宮崎県東臼杵
郡椎葉村大字大河内949
電話:0983-38-1116
FAX:0983-38-1004
E-mail:miyazaki@forest.
kyushu-u.ac.jp
URL://www.forest.kyushu-
u.ac.jp/miyazaki/m_
index.html



マタタビ科マタタビ属。朝晩の冷え込みが始まる初秋には木々の実が熟れはじめます。その中で直径2cm程のキウイフルーツの味がする液果を着ける落葉つる性木本がサルナシです。葛が丈夫なため、椎葉では昔は谷間に吊り橋を架けるときの部材に使われ、「橋吊かずら」の名で知られてきました。実がジューシーで甘く美味しいので、子供の頃よく食べられた方も多いでしょう。岩や木に30m程よじ登り、幹の直径は10-15cmにもなります。樹皮は灰黄褐色で大きな薄片状に剥がれ。葉はやや厚く光沢があって長さ6-10cm、幅4-7cmの長楕円形で縁に棘状の鋸歯を有し互生、花は5-6月、白い径2cm弱の小花を1-5個、葉の付け根に咲かせます。北国に多いかずらで分布は日本全土から朝鮮半島、中国中北部、サハリン、千島まで生えます。本村でも標高500m以上の高所でよく見かけます。

(九州大学宮崎演習林 内海 泰弘・井上 晋)



未来にはぼだけ!



那須 佑哉 くん (鹿野遊)

平成17年10月7日生まれ
おとうさん:幸太郎さん
おかあさん:頼子さん

笑顔がキュートでちょっぴり泣き虫な佑くん。やさしくて力持ち!元氣な男の子に育ってね。



井崎 彪太 くん (上椎葉下2)

平成17年9月13日生まれ
おとうさん:博史さん
おかあさん:豊子さん

底なしの食べっぴんにいつも驚かされるよ!でもそれが彪太パワーの源だよ?元氣に大きくなってね。

Face in September

椎葉 圭太 さん (22歳・桑の木原)

勤務先:ヤマト運輸
趣味:野球・バレー

椎葉へ帰ってきて早2年、いつ村報の裏表紙に載る事かと不安で一杯でした。

4月からクロネコヤマトに勤めています。主に松尾、鹿野遊、仲塔方面の担当です。よろしくお祈りします。



2007 (H19) 9月号